

愛知県田原市から地域コミュニティ連合会のみなさんが中部技術事務所に来られ、災害対策用機械の見学・体験を通じて国土交通省の災害支援の取り組みを知っていただきました。

南海トラフ地震で津波被害が想定される地域であり、日頃の備えや連携が重要です。

- 日時 令和6年12月10日(火) 13:15~15:30
- 場所 中部技術事務所構内(名古屋市東区大幸南1-1-15)
- 見学者 地域コミュニティ連合会18名
- 内容 対策本部車・待機支援車・衛星通信車・橋梁点検車・排水ポンプ車(30m³級)の見学、照明車(10m級・20m級)の体験、無人化施工バックホウの遠隔操作体験

対策本部車

待機支援車

橋梁点検車

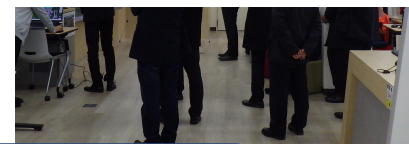
衛星通信車

排水ポンプ車(実排水デモ)

照明車(10m級・20m級)操作体験



無人化施工バックホウ遠隔操作体験



研修用堤防やDXセンターも紹介